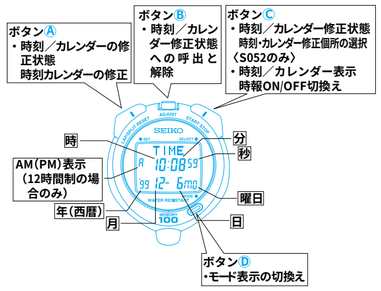
■製品仕様

1．水晶振動子：32,768Hz（Hz＝1秒間の振動数）
2．精度　　：常温（25℃±３℃）において、±0.0012% 月差換算±30秒以内
3．作動温度範囲：－10℃～＋60℃
4．表示温度範囲：0℃～＋50℃
5．表示内容：
　時計表示：曜日、年、月、日、時、分、秒
　（フルオートカレンダー：1999年１月１日～2048年12月31日）
　ストップウオッチ表示：２段表示＋ドット表示（５×35）
　STOP，W表示、分、秒、1/100秒
　（100時間計）ラップ、スプリット、
　ランニングラップ切換
　最大100ラップ/スプリットタイムメモリ
　＜S052のみ＞
　タイマー表示：タイマー１、２の表示
　時間・分・秒、リピート回数
6．表示体：FE型ネマチック液晶
7．使用電池：リチウム電池（SB－T51）1個
8．電池寿命：約３年※
※S052の場合の電池寿命は、タイマー１と２の繰り返し回数が１日５回を基準としておりますので、それ以上使用した場合は３年に満たないうちに容量が切れます。
9．電子回路：C－MOS－LSI　1個
10．電池寿命切れ予告機能付き
※上記の製品仕様は改良のため予告なく、変更することがあります。

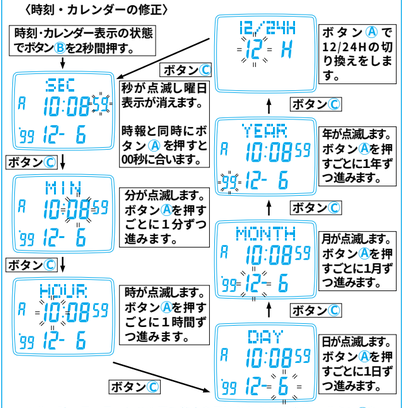
■時刻・カレンダー表示（ボタンの名称とはたらき）



※S052の場合、時報ONの時、修正モード以外の有効操作で操作確認音が鳴ります。また、🔔マークが点灯します。

■時刻・カレンダーの合わせ方

〈時刻・カレンダーの修正〉

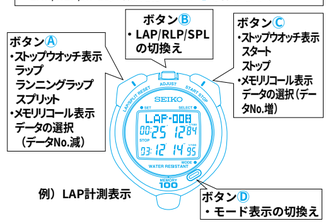


※分・時・日・月・年の修正で数字を早送りしたい場合は、ボタンAを押し続けてください。押し続けている間、早送りします。
※ボタンBを押すと時刻・カレンダー表示に戻ります。
※年・月・日を合わせると自動的に曜日がセットされます。

■ストップウォッチの使い方

①ボタンの名称とはたらき

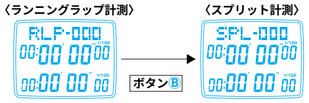
・ストップウオッチはラップ・ランニングラップ・スプリットタイムの計測ができます。
・CHRONO表示のあと、自動的にLAP/RLP/SPL表示になります。
・LAP/RLP/SPLの切換えはボタンBで行います。



例）LAP計測表示

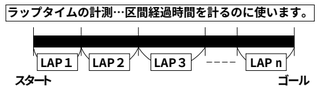
〈ラップ計測〉

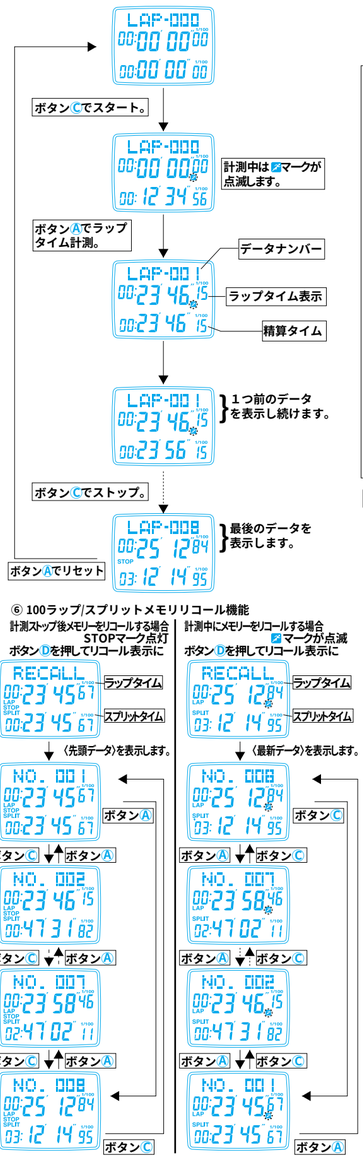
〈ランニングラップ計測〉　〈スプリット計測〉



③ラップタイムを測る

ラップタイムの計測…区間経過時間を計るのに使います。



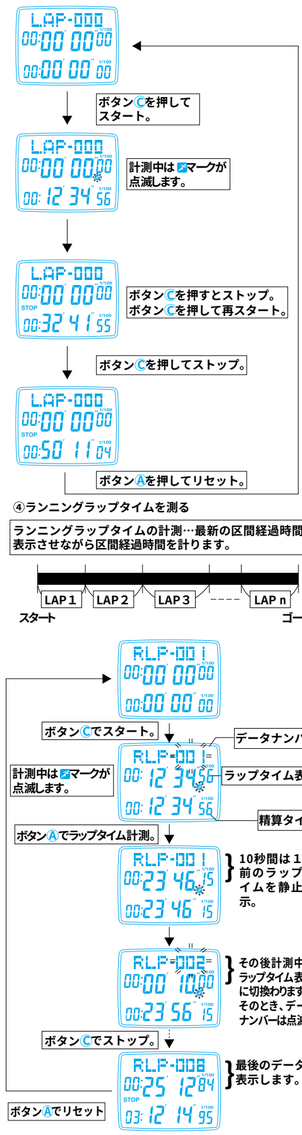


②精算タイムを計る

普通の使い方…精算タイムを計ります。

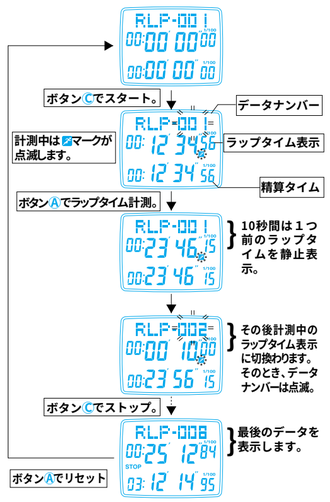
Ⓒスタート　Ⓒストップ　Ⓒスタート　Ⓒストップ　Ⓐリセット

例）LAP計測モードで計測する場合



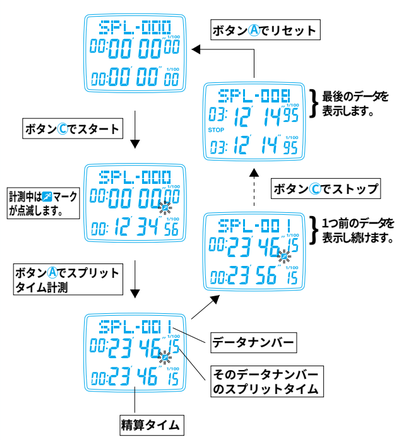
④ランニングラップタイムを測る

ランニングラップタイムの計測…最新の区間経過時間を表示させながら区間経過時間を計ります。



⑤スプリットタイムを測る

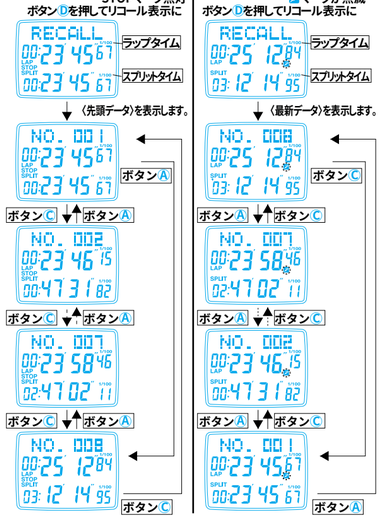
スプリットタイムのとりかた…途中経過時間を測ります。



⑥ 100ラップ/スプリットメモリリコール機能

計測ストップ後メモリーをリコールする場合
STOPマーク点灯
ボタンDを押してリコール表示に

計測中にメモリーをリコールする場合
🔔マークが点滅
ボタンDを押してリコール表示に



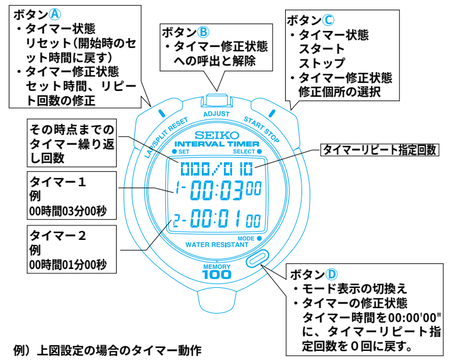
※データがメモリされていないときに（ストップウオッチモードで１つもLAP/RLP/SPLを計測していない場合）メモリリコールモードを表示すると、以下のように表示されます。

※ストップウオッチをリセットしても、新しく計測を開始しない限り、メモリは消去されません。
※ストップウオッチモードで100個以上LAP/RLP/SPLを計測することは可能ですが、メモリには100個目以降記録されません。

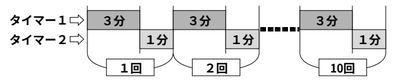
■S052のみの装備　ダブルリピートタイマーの使い方

①ボタンの名称とはたらき

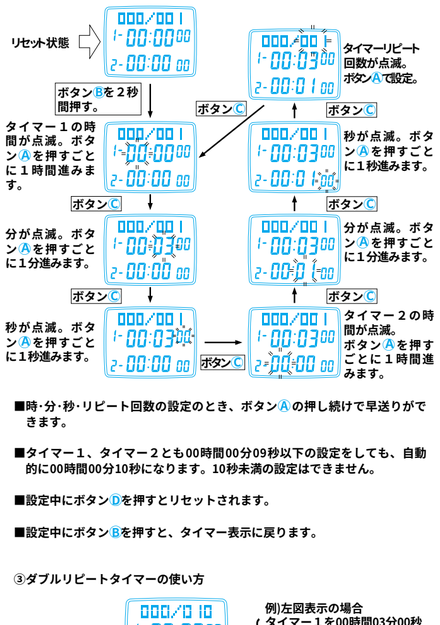
・タイマー１のタイムアップ後、タイマー２がスタートする２つのタイマーを備えています。また、タイマー２のタイムアップ後、再びタイマー１がスタートするリピート（繰り返し）機能となっております。
・タイマー１、２とも、10秒以上99時間59分59秒までの設定ができます。
・タイマー１または２のどちらかを、00時間00分00秒に合わせると普通のリピートタイマーとして使えます。
・１～100回までリピート回数の設定ができます。また、リピート回数を「－－－」とすると、ボタン操作によってストップするまで計測を繰り返します。



例）上図設定の場合のタイマー動作



②ダブルリピートタイマーの合わせ方



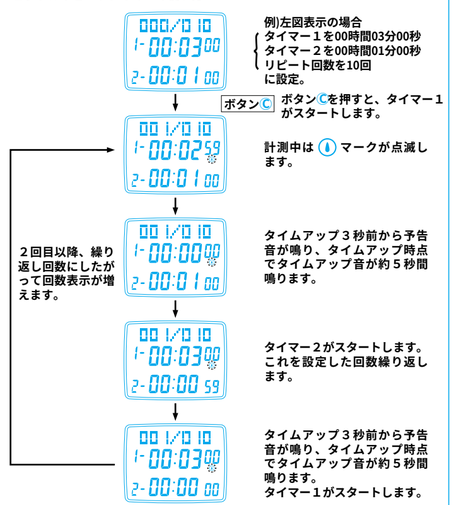
■時・分・秒・リピート回数の設定のとき、ボタンAの押し続けで早送りができます。

■タイマー１、タイマー２とも00時間00分09秒以下の設定をしても、自動的に00時間00分10秒になります。10秒未満の設定はできません。

■設定中にボタンDを押すとリセットされます。

■設定中にボタンBを押すと、タイマー表示に戻ります。

③ダブルリピートタイマーの使い方

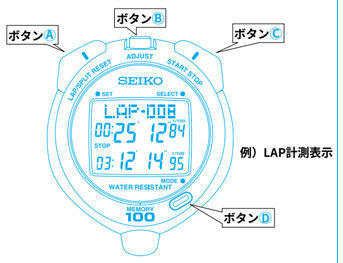


■タイムアップ音（予告音含む）を止めるときは、Ⓐ、Ⓑ、Ⓒ、Ⓓいずれかのボタンを押してください。その回だけ鳴り止めとなります。
■タイマー１と２のタイムアップ音は異なっています。
■ボタンCを押すごとにタイマーのストップ、再スタートができ、その操作は何度でも繰り返すことができます。

■S051,S052の特長

S051、S052はストップウオッチ機能（ラップ計測・スプリット計測・100ラップ/スプリットタイムメモリー）と時刻・カレンダーの機能を備えています。さらにS052はダブルリピートタイマーの機能を備えています。
・ストップウオッチ機能：1／100秒単位で計測する100時間計です。
・スプリット、ラップ、ランニングラップを切り換えて表示・計測することができます。
・ラップメモリ機能：最大100ラップ/スプリットまで自動的に記憶（メモリー）されます。
・時刻・カレンダーでは、時刻と年・月・日・曜日を表示します。
・本体に抗菌材を使用しております。
※経年変化や使用の状態によって抗菌効果は低下いたします。
〈S052にのみ搭載されている機能〉
※S052は本体正面に「INTERVAL TIMER」の表示がありますのでご確認ください。
・ダブルリピートタイマー機能：内蔵された２つの減算タイマー（異なる２つの時間設定が可能）が、連動して交互にスタート・ストップを繰り返す機能です。
・タイマー１、タイマー２それぞれ1秒単位で、10秒以上、99時間59分59秒までセット可能です。
・タイマー１、タイマー２はそれぞれタイムアップ予告音、タイムアップ音の音色が異なり、判別し易くなっています。

■ボタン名称とモード表示の切替え

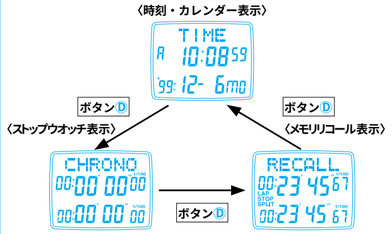
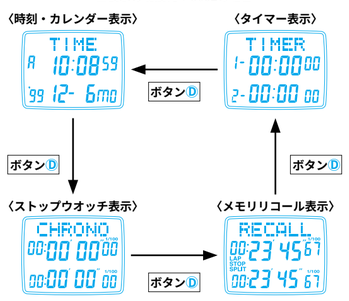


※ボタンⒶ、Ⓑ、Ⓒ、Ⓓを４つ同時に押すと、ALLクリアになります。

ボタンDで各モード表示の切換えを行います

■表示の切換え：S051の場合

〈時刻・カレンダー表示〉



■表示の切換え：S052の場合